

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイル鹿児島Ⅱ		
○保護者評価実施期間	令和7年1月17日		～ 令和7年2月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	令和7年2月6日		～ 令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童・保護者との情報共有ができています	面談や送迎の際、保護者の方と情報共有する中で、多様な角度から話せるよう面談に出席するスタッフや送迎するスタッフができるだけ偏らないようにしたりしている。	どうしても児童の課題点に話題が集中しがちであるが、対象児童の「これまで」と「今」、そして「これから」の部分に着目し、児童の成長についても積極的に保護者と共有できるようにしていく。
2	指導員間の情報共有ができています	毎日の朝礼と終礼において、児童との関りや事業所運営における意見交換等についての共有、振り返りを行っている。	引き続き指導員間での連携を強化し、建設的な意見交換ができるよう事業所の雰囲気作りに努めていく。
3	様々な活動プログラムを取り入れている	様々な視点で活動を取り入れられるよう、児童・生徒同士において意見や希望を出し合う機会を設け、その後スタッフ間で話し合い、児童の希望を組み込んだ活動を実施している。	活動の中で学びにつなげられるような企画をし、遊びや活動の中で学びを得られるよう引き続き支援していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士がつながる場の提供ができていない	駐車場等の関係で、事業所にて保護者会を実施することが困難であることから、開催を控えている状況である。	他施設にて実施できるよう検討し、使用が可能な場合は案内できる機会を設けていきたい。
2	外部研修への参加ができていない	人員体制の関係で参加が困難な状況である。	研修スケジュールに合わせた勤務体制作りができるよう、可能な限り工夫する。
3	関係機関との連携	緊急性が高い場合のみ、こちらから働きかけを行っている状況である。	定期的に連絡を取り合っ情報共有を行い、連携を取りやすい体制作りを検討していく。